



阿宮地区の人口 ※上出西1を含む

	R5.11月末 (前月末比)	R4 11月末
世帯数	144戸(+1)	143戸
人口	394人(+1)	398人
男性	175人(+1)	176人
女性	219人(±0)	222人

1月のクラブ活動

- ・ 暁俳句会 1月6日(土)
- ・ グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- ・ 習字クラブ 1月5日(金)
19日(金)
- ・ ピーズの会 月1回
- ・ 阿宮川柳会 月1回
- ・ カローリング 月2回程度
- ・ 阿宮神能会 月2回程度

1月のおもな行事

- ・ 1月 2日(火) 阿宮地区年賀式
- ・ 1月 9日(火) 青パト出発式
- ・ 1月10日(水) ふれあいサロン
- ・ 1月28日(日) 阿宮地区健康のつどい



もえないゴミの日

★水曜日です★

1/10

埋立ごみ

飲料用空き缶

1/17

ペットボトル

1/24

破碎ごみ

1/31

空きびん

阿宮地区文化祭

まちづくり部

11月19日(日)阿宮地区文化祭が開催されました。今年は催し物をコミセン集会所で試みましたが、天候を心配することなく出来た点は良かったと思います。

当日は約140名の来場者があり、あいさつ運動標語、人権標語の表彰式の後、出雲吹奏楽団の皆さんによる迫力とユーモアのある演奏、フォークダンス阿宮里の皆さんによる素敵なダンスやあぐりバンドの皆さんによる楽しい歌などで、立見がでるほど盛況でした。

また、コミセンの庭では、地元の野菜、花苗、果物、出西陶芸クラブの皆さんによる展示販売、陶芸教室、公設消防団による消火器の使用体験やキッチンサポーターさん自慢の炊込みご飯も販売され、早々に160食すべて売り切れるほど好評でした。

役員の皆様には早朝より会場設営、後片付けなどご協力をいただきありがとうございました。

記 池田 信行



～今年を振り返って～

センター長 江角幸春

新型コロナは5月8日に5類に引き下げられ、大型連休を境に帰省客や観光客など多くの人が出が戻ってきました。コミセン事業も中止していた事業を少しずつ再開させる矢先、チーフマネジャーの病気休職も重なって、不行き届きの点やご心配をおかけしました。皆さまのご理解とたくさんのご協力をいただきながら進めることが出来たこと、心より感謝申し上げます。

4年ぶりに再会しましたスポレク祭(5月28日)は、各自治会から168名の皆さんにご参加いただき成功裏のうちに開催できました。久しぶりにみなさんの「顔がみえる、声が聞こえる」スポレク祭となりました。また、盆踊り大会(8月12日)は232名の皆さんにお集まりいただきました。お馴染みの「やまくずし」の名調子に合わせ、大人から子どもさん、帰省された皆さんも自由に参加され、笑顔の絶えない踊りの輪が出来上がりました。若い方たちによる模擬店も終始大盛況で、元気な声が飛び交いお祭りを盛り上げていただきました。

コミセン事業に残されている課題もたくさんありますが、今後とも皆様方のお知恵やお力を賜りますよう、お願いいたします。阿宮地区の皆様が穏やかな新年を迎えられ、ご健勝とご多幸で輝ける年となりますことを心からご祈念申し上げまして、年末のあいさつとさせていただきます。

プランターに花苗を植えました あぐり花の会 12月10日(日)

ヒオラと葉牡丹の花苗を紅白組み合わせでプランターに移植しました。各自治会の公民館にお配りしております。寒い時季ではありますが、お出かけになられた際には観ていただきたいと思います。



アルミ缶はリサイクルステーションへ!

11月分アルミ缶回収量

40kg (※先月 30kg)

来月も引き続き協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部



裏面にも記事
がありますので
ご覧ください。

発行日: 令和5年(2023)12月20日
発行: 阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142/fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

「なぜ、古代の人々は山の中に寺院を立てたのか」

天寺平プロジェクト現地説明会開催

阿宮の宝保存事業 広報班 保科篤良

12月2日(土)、昭和61年に天寺平廃寺を発見された穴道年弘さん(荒神谷博物館企画監)による現地説明会が開催され、地区内外から23名の参加者がありました。

約40分かけて天寺平まで登ると礎石の並びを前に現地説明がはじまり、伽藍配置は南北に基壇を配置する四天王寺式をモデルにしたと思われる、瓦溜りから発見された瓦は蓮華紋を唐草紋で囲んだ紋様を持つ瓦で、奈良時代後期から平安時代前期と考える。天寺平廃寺が河内郷新造院の候補地であることなど丁寧に解説され、山の中で保存状態も良く遺構が地表に現れているところは少ない。今後の調査が進めば新たな発見もあると思います、と約1時間にわたる説明を締めくくられました。みなさんから「現地説明も解りやすく理解できました。」「整備が進んでいてびっくりした。」「新造院に間違いはない」などの感想がよせられました。

基壇の周辺には瓦が散乱しており、掘り下げて調査すれば更に古い年代の瓦や遺構が見つかる可能性があります。発掘調査が進むことを願いながら下山しました。神宿の山と信仰された仏経山の南東に位置する天寺平廃寺、古代の人々へのロマンを感じました。



阿宮の宝保存事業からお知らせ

2月10日(土)妻木晩田史跡(大山町)と上淀白鳳の丘展示館(米子市)に視察研修を計画しています。弥生時代の生活文化、上淀廃寺跡から出土した壁画、軒丸瓦、平瓦など飛鳥から平安中期にわたる古代の寺院を見学します。

参加申込みは1月22日(月)から受付します。ご参加お待ちしております。

12月のふれあいサロン 12月13日(水) 21名参加

早め早めのフレイル予防と題して、あんしん支援センターの金築さんにお話をいただきました。フレイル予防の3本柱として「うごく」「たべる」「つながる」と言われており、会員のみなさんと考えてみました。定期的な運動や歩くこと、硬いものを食べる、歯が全部あること、サロンに出かける、移動購買車に出て買い物をするなどの意見が出ました。

また、ハンドベルを使ってジングルベルを皆さんで演奏しました。リズムによって音を鳴らすというのも案外むずかしいもので、なかなか合いませんでしたが最後にはいい音色を奏でることができました。楽しいひとときを過ごしつつフレイル予防することができました。



第6回阿宮・出西親善カローリング大会 12月3日(日)

阿宮カローリングクラブ部長 星野弘明

斐川第2体育館(旧西中体育館)で行われ、全20チームが参加して熱戦を繰り広げました。阿宮から出場した4チーム12名は他のチームが圧倒的な高得点を挙げるなか、7位から13位の中位地と健闘しました。

「いいコースだ」「来た来た～うまいもんだ」「ここに当てて」「やいなー」などとチームお互いが声を掛け合いながら、笑い声や歓声があちらこちらで起きていました。

カローリングは簡単にできる軽スポーツです。床やジェットローラーの状態によって急に曲がったり、欲を出して力がいったりで、初めての方でも上手くいくとき、ベテランでも失敗するときがあるから面白い。阿宮地区カローリング大会は2月18日(日)に開催予定です。皆さんも寒さを忘れ楽しいひとときを過ごしませんか。



歳末特別警戒出発式

阿宮子ども見守り会 会長 永瀬利光

今年の歳末特別警戒は11月30日(木)出雲ドームを会場に出雲地区内から青色防犯パトロール64台、消防車、白バイ、パトカーなど約100台が集まり出発式が行われました。

井上副市長から「平素より青色防犯パトロールのみなさまにご活躍いただいていることに感謝する。コロナも落ち着き年末に向けて更に人出も多くなる、市民の安全のためご尽力いただきたい」と挨拶がありました。

あすなろ保育園児による鼓笛隊の演奏が始まるとかわいらしい姿としっかりとした演奏に感心させられました。子どもたちを見ていると安全に安心して成長するよう、出来る限り頑張っていきたいと思いました。



下阿宮水道老朽管改良工事、上阿宮耐震性貯水槽設置工事

下阿宮地区の水道本管は老朽化に伴い数か所で漏水しました。現在、新しい配管を敷設工事中ですが1月中旬に配管吸管切替工事、2月上旬に完了するとの見込みです。一方、上阿宮2自治会にある防火水槽は漏水のため貯水量が不足していました。新しい防火水槽は埋設型で水は給水車を入れて保管するそうで、2月末に完成予定です。



暁俳句会

音 最 山
た 強 峽
て の お に
て 守 残
風 り る
穴 を 紅
の 買 ひ 葉
道 師 の
枯 走 水
の 走 鏡
道 な

池 保 中
田 科 島
い 明 か
さ 子 や
子 の

阿宮川柳会

タ この 空
ク の み
シ 中 ず
ー が に の
あ あ 今
っ っ だ
て っ と
も っ ば
い っ かり
な っ 千
い っ し
な っ も
い っ ん
な っ を
い っ

山 星 福
田 野 田
つ 弘 三
と 弘 四
む 湖